



下線部:2010年6月改訂

第2類  
医薬品

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。  
また、必要な時読めるよう大切に保管してください。



鎮咳去痰薬

# トニン®咳止サット

水なしでのめる・サッと溶ける

- 水なしでのめ、サッと溶けますので外出先での急なせきにも適しています。
- 唾液が少なくて錠剤をのみにくいお年寄りの方にもおすすすめします。
- d*-クロルフェニラミンマレイン酸塩が、アレルギーによって起こるせきに効果をあらわします。



### 使用上の注意



#### してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください  
他の鎮咳去痰薬、かぜ薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬)、鎮静薬
2. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください  
(眠気があらわれることがあります。)
3. 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください
4. 過量服用・長期連用しないでください



#### 相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師にご相談ください
  - (1) 医師の治療を受けている人。
  - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
  - (3) 高齢者。
  - (4) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
  - (5) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
  - (6) 次の症状のある人。  
高熱、排尿困難
  - (7) 次の診断を受けた人。  
心臓病、高血圧、糖尿病、緑内障、甲状腺機能障害
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師にご相談ください
  - (1) 服用後、次の症状があらわれた場合



関係部位	症状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	悪心・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
そ の 他	排尿困難

(2) 5~6回服用しても症状がよくなる場合

3. 次の症状があらわれることがありますので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師にご相談ください  
便秘、口のかわき

## 〔効 能〕

せき、たん

## 〔用法・用量〕

下記の1回服用量を食後なるべく30分以内にかむか、口中で溶かして服用します。

年 齢	1回服用量	1日服用回数
大人(15才以上)	1錠	3回
15才未満	服用しないでください	

## 〔用法・用量に関連する注意〕

(1) 定められた用法・用量を厳守してください。

### (2) 錠剤の取り出し方

右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して、裏面のアルミ箔を破り、取り出しお飲みください。

(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)

本剤は壊れやすいため、爪を立てずに指の腹で押して、PTPシートから取り出しお飲みください。また、PTPシートから取り出す際、アルミ箔が丸く切り取られることがありますので、切り取られたときには、一緒に飲まないようにご注意ください。

(3) 本剤は、割れたり欠けたりすることがありますが、効果に変わりはありません。割れたり欠けたりした分も含めてお飲みください。また取り出した錠剤は早めにお飲みください。



## 〔成分・分量と働き〕 3錠中

成 分	分 量	働 き
シヒドロコデインリン酸塩	24mg	せき中枢に直接働いてせきを鎮めます。
dl-メチルエフェドリン塩酸塩	60mg	交感神経に作用して気管支をひろげて、せきを鎮めます。
d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	3mg	アレルギーが原因となって起こるせきを鎮めます。

添加物として、エリスリトール、D-マンニトール、ポピドン、サッカリンNa、サッカリン、香料(デンプン部分加水分解物、l-メントール、バニリン、グリセリンを含む)、その他1成分を含有します。

## ◎保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。  
(誤用の原因になったり品質が変わるおそれがあります。)
- (4) 使用期限をすぎた製品は、服用しないでください。
- (5) 錠剤を湿気の多い所に放置した場合やわらかくなる場合がありますが、効果に変わりはありません。



## ◎早くよくなっていただくためのアドバイス

1. **睡眠**をとり無理をしないことが治療の第一歩。外出するときは、あたたかくして体を冷やさないように注意しましょう。
2. **水分**を多くとるようにしましょう。たんのきれがよくなり、せきが楽になります。
3. **部屋**の空気をきれいにしましょう。また、部屋をあたたため、なるべく湯気をたてて空気の乾燥を防ぎましょう。
4. **うがい**を心がけましょう。のどの不快感が少なくなり、せきやたんが楽になります。外出のときは、マスクも効果があります。

副作用被害救済制度のお問い合わせ先  
(独)医薬品医療機器総合機構  
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>  
電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。  
佐藤製薬株式会社 お客様相談窓口  
電話 03(5412)7393  
受付時間: 9:00~17:00(土、日、祝日を除く)

製造販売元

佐藤製薬株式会社  
東京都港区元赤坂1丁目5番27号